



令和元(2019)年7月19日

発行：栃木県立益子特別支援学校

盛夏の候、皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

今回は、「福祉施設説明会」「高等部の校内実習」「高等部産業現場等における実習」「卒後支援について」の四つの内容をお届けいたします。

また、保護者の皆様のお声を進路だよりに反映させていただきたいと思います。進路について知りたいことや質問等をぜひお寄せください。よろしくお願いいたします。

～ 福祉施設説明会を行いました ～

6月6日（水）に、通学圏内にある21の福祉施設の職員をお招きし、今年度も福祉施設説明会が行われました。施設職員からサービス概要について説明を聞いたり、疑問点等を質問したりして、とても有意義な説明会となりました。説明会終了後には施設による販売も行われ、こちらも大盛況でした。

〈保護者アンケートから〉

- ・希望していた施設を2社としていましたが、3社の説明を聞くことができ、一般企業と違った説明を聞けてためになりました。まだまだ、勉強不足ですが、よりよい説明会でした。
- ・丁寧にわかりやすく説明していただきました。参考にさせていただきます。

〈施設アンケートから〉

- ・保護者が何を求めているのか分かった。
- ・保護者の方は、施設へ訪問見学をしてほしい。

～ 高等部の校内実習 ～

高等部1年生から2年生は、6月10日（月）～21日（金）まで2週間にわたり、10日間の校内実習を行いました。

今回は、「木工班」「クラフト班」「メンテナンス班」「農園芸班」「リサイクル班」の5班に分かれて、終日それぞれの作業に取り組み、卒業後、働くために必要な心構えや態度などを学びました。

初めて実習を経験した1年生は、最初は戸惑いながらも徐々に慣れて、校内実習の流れや「働くこと」について理解することができました。実施する内容に合わせて、目標設定は様々でしたが、働くために必要な基本的態度である「挨拶・返事・報告」を身に付けられるようになりました。また、長い時間作業を続けることで、持続力や忍耐力も養うことができました。今後も校内実習で学んだことを生かして充実した学校生活を送り、さらに力をつけていってほしいと思います。

【木工班】

ましこ祭で販売するベンチを製作しました。2×4の木材を①規格どおりに切る、②穴やほぞを彫る、③ビス打ちなどをしながら組み立てる、④やすりやバーナーで加工を行う、⑤たわしや布で磨くなどの工程を丁寧に行い、約20台組み立てることができました。安全第一を目標に掲げながら、将来に向けて必要な力を高めることができました。



【クラフト班】

再生和紙を作るために、給食の牛乳パックをリサイクルしています。作業は、①パック切り、②ラミネートはがし、③紙ちぎり、④ミキサーがけ、⑤紙漉きの五つの工程に分かれて行いました。それぞれの工程で、ましこ祭での販売を意識して丁寧に取り組みました。挨拶・返事・報告をしっかりとすること、最後まで集中すること、身だしなみを整えることを目標に、みんなで励まし合いながら頑張りました。



【農園芸班】



校内の除草作業、花壇の整備、野菜の収穫、エゴマの分別、ポプリ作りの作業を行いました。梅雨空の中、晴天時には鎌や鍬を安全に使って畑仕事を行い、雨天時には室内でエゴマの分別やポプリの選別などの細かい仕事を集中して行い、天候による急な予定変更にもしっかりと対応することができました。安全意識や体力など将来に向けて充実感を得ることができた2週間でした。

【メンテナンス班より】

高等部3年生を含め11名で取り組みました。事前学習で基本の実技（雑巾の絞り方、机の拭き方、床拭き、モップ掛けなど）を練習し、実習初日には、ガイダンスを行って清掃する上でのマナーや態度について学びました。教室と廊下において、流れに沿った清掃活動ができるようになりました。また、今回は特別教室の清掃を行い、他学部の教師からも感謝の言葉を伝えられ、やりがいを感じることができたようです。10日間、皆で協力してメンテナンス活動に取り組むことができました。



【リサイクル班より】



缶洗い・缶の分別・プルトップ取り・缶数え・缶つぶし・袋詰め・計量の七つの作業工程を行いました。蒸し暑い中での作業ではありましたが、それぞれの作業分担に分かれ、「安全第一」をモットーに2週間頑張りました。少しずつ作業に慣れ、日に日に出来高を伸ばすことができました。2週間の実習を終え、どの生徒も満足感であふれた表情をしていました。

～ 産業現場等における実習 ～

各企業や施設の御協力をいただき、6月10日（月）から6月28日（金）の日程で、高等部3年生が今年度1回目の産業現場等における実習を行いました。各自が成果と課題を持ち帰り、今後の進路選択に向けて収穫の多い実習となりました。

【主な実習先】

<企 業>

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| ○中山産業株式会社 | ○株式会社サンデリカ |
| ○株式会社ホンダテクノフォート | ○向島流通サービス株式会社 |
| ○カルビー・イートーク株式会社 | ○株式会社モビリティランド ツインリンクもてぎ |
| ○さくらがおかケアセンター氷室 | ○JA はか野 すこやか大内 |
| ○カルソニックカンセイ宇都宮株式会社 | |

<福祉施設>

- | | | | | |
|---------|-----------|------------------|---------|---------|
| ○ひばり | ○SBワークス真岡 | ○セルプ・みらい | ○友愛作業所 | ○そらまめ食堂 |
| ○わらくや | ○第二けやき作業所 | ○美里学園レスパ | ○益子マインド | ○ハート二宮 |
| ○さくら作業所 | ○スマイル上三川 | ○県東ライフサポートセンター真岡 | | |

産業現場等における実習報告会 7月3日（水）

今回の実習報告会では、高等部3年生が、企業や施設で体験してきたことや学んだこと、実習先担当者様から御指摘をいただいた課題等をパワーポイントや映像を使用しながら発表しました。

県東圏域障害者就業・生活支援センターの就労支援ワーカー様や実習先の担当者の皆様をお招きし、実習中の様子や助言等をいただきました。
産業現場等における実習や実習報告会を通じて、学んだことを生かし、一人一人がさらに力をつけて成長してくれることを願っています。御参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

卒後支援について

高等部卒業後の支援として5月と8月に本人・保護者に連絡をとり、仕事や生活などについてお話を伺っています。また、進路先を訪問して、勤務や活動状況について把握しています。家庭から何か相談等あったときには、進路先と話し合いをもちます。5月の企業訪問は、公共職業安定所と障害者就業・生活支援センターと合同で行っています。

この春に高等部を卒業した方たちの進路先を5月に訪問しました。企業で働く皆さんは、会社指定の作業服に身を包み仕事を頑張っていました。進路先の方から「戦力になっている」「周りの方とコミュニケーションがとれている」など褒めていただきました。自家用車通勤を始めたという人もいたので、「安全運転を」と伝えてきました。

施設で働く方たちはたくさんの仲間と楽しく仕事に取り組んでいました。